

平成21年度 事務事業シート(建設整備事業)

事務事業名	02中川運河緑地(堀止地区)整備事業【本掲】	コード	担当課	企画調整室事業担当
		3041202	連携担当課	(企画調整室)計画担当、環境保全センター(建設部)工事課、港湾工事事務所

1 事務事業の目的・目標(PLAN)

政策の体系	政策名	3夢のふくらむ港		
	基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成		
	個別施策名	12快適な港湾空間を形成する		
事務事業の概要 (整備場所・期間・規模、総事業費・事業手法等)		場所 : 愛知県名古屋市中川区運河町、中川区運河町 期間 : 平成20年度～平成25年度 規模 : 1.1ha 総事業費: 11億円 事業手法: 【補助事業】港湾環境整備事業(緑地等施設) 地域環境の向上を図るため、ささしまライブ24と連携を図りながら中川運河(堀止地区)の緑地を整備します。		
根拠法令・計画等		社会資本重点整備計画、名古屋港港湾計画、中川運河再開発基本計画		
事務事業の目的	対象 (誰を、何を)	中川運河(堀止地区)		
	意図 (どういう状態にしたいのか)	整備し、地域環境の向上を図る		
事業着手時点の評価 (費用対効果分析結果、事業をめぐる社会情勢の状況、期待する成果等)		中川運河(堀止地区)において、訪れた人々が海や港の雰囲気を味わうことができる水辺環境を活用した緑地整備することにより、地域環境の向上を図ります。費用対効果(B/C)は1.3です。		
活動指標	事務事業の進捗状況を測る指標	単位	算出方法(式)・指標設定の考え方	完成予定年度
	事業進捗率	%	進捗率は、全体事業費を100とした整備費の割合	平成 25 年度

2 事務事業の実施(DO)

事務事業の実施内容 <平成20年度> と 平成21年度以降、シート作成時点までに変更した実施内容(ある場合)  (内容は具体的に)		平成20年度は、護岸設計に活用するための地質調査(ボーリング3本)を実施しました。			
項目		単位	平成19年度 (決算額)	平成20年度 (決算見込額)	平成21年度 (予算額)
事業費 a		千円		8,100	13,200
財源内訳	名古屋港管理組合	千円		5,400	8,800
	国・県・市	千円		2,700	4,400
	その他	千円			
人件費 b		千円			
職員数	正規職員	人			
	嘱託職員	人			
	合計	人			
総事業費 a+b=c		千円		8,100	13,200
活動指標	事業進捗率	目標		1.0	1.0
		実績	%	1.0	
		事業進捗率	%	1.0	2.0
		目標			
		実績			
		事業進捗率	%		
備考(補足説明等)		人件費bは事業費aに含まれています。			

**3 事務事業の検証<平成20年度実績>(CHECK)**

<b>総合所見</b>	※実施結果から課題・問題点等を整理します。	
事務事業の改善・見直しの余地	<input type="checkbox"/> 多い <input checked="" type="checkbox"/> 少ない	※該当する項目をチェックします。
(所見欄) ※判断理由、課題・問題点等を記入します。  当初計画どおり事業進捗が図られています。		

**4 事務事業の改善(ACTION)**

事務事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 休廃止
取組の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 加速 <input type="checkbox"/> 減速 <input type="checkbox"/> 延伸
コスト削減裁量余地	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	

今後の改善策等(現実的かつ具体的に) ※個別施策管理シートの判定結果を踏まえ今後の改善策や取組方針を記述します。
引き続き、関係者と調整を図りながら、平成25年度の完成を目指し取り組んでいきます。